

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 24 主日 24<sup>th</sup> Sunday in ordinary time

「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください」(ルカ 15・6)

‘Rejoice with me,’ ‘I have found my sheep that I lost’ (Lk 15:6)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



## 今日の行事：教会委員会 Church Council Meeting

### 聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後 11:30 より小聖堂で行います。9月は18日(日)です。たくさんの方の参加をお持ちしています。

(宣教部：シスター植木)

### 桑原篤史修道士初誓願を宣立されました

8月11日(金)に桑原篤史修道士の初誓願式がたくさんの方の神父様とご両親をはじめ、多くの信者と神様が見守るなかアウグスチノ修道会への初誓願を宣立されました。7月23日には松尾太修道士の助祭叙階式が行われ、葛西教会にとって恵み多き夏となりました。おふたり、おめでとうございます。

### 献堂 50 周年記念事業第 5 期献金報告(修正)

2016 年第 5 期報告 (8 月末現在)

申込者数：50 名 (目標：200 名)

献金合計：1,131,000 円(目標：3,000,000 円)

1 期からの合計は 11,560,817 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

### 50 周年ロザリオの祈りの報告(2016 年分)

8 月 11 名 59 環です。累計で 89 名 1,330 環です。今年は 3,000 環が目標です。よろしくお祈り致します。(50 周年委員会)

### Kasai Church 50<sup>th</sup> Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 11,560,817 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

### Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

### ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、9月15日(木)、10月27日、11月17日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

### その他

助祭叙階式・初誓願式の写真・DVD代の献金は 8,300 円となり、50 周年事業の口座に入金いたしました。ご協力に感謝いたします。

### 共同祈願の祈り

神よ、あなたに立ち帰る恵みを与えてください。

その他今後の予定

09月11日(日) 年間第24主日

09月18日(日) 年間第25主日 交換ミサ 葛西⇔潮見

09月25日(日) 年間第26主日 トマス金鍔次兵衛会昼食会

10月02日(日) 年間第27主日

今週の掃除は9月17日(土)  
市川・行徳グループです。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

September 17<sup>th</sup> Saturday

Ichikawa・Gyotoku Group

**掃除当番の方々へ**：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル**2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。**

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



## 『年間第24主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (15 : 1 - 10)

〔そのとき、〕徴税人や罪人が皆、話を聞こうとしてイエスに近寄って来た。すると、ファリサイ派の人々や律法学者たちは、「この人は罪人たちを迎えて、食事まで一緒にしている」と不平を言いました。そこで、イエスは次のたとえを話された。「あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原に残して、見失った一匹を見つけ出すまで探し回らないだろうか。そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください』と言うであろう。言うておおくが、このように、悔い改める一人の罪人については、悔い改める必要のない九十九人の正しい人についてよりも大きな喜びが天にある。」

あるいは、ドラクメ銀貨を十枚持っている女がいて、その一枚を無くしたとすれば、ともし火をつけ、家を掃き、見つけるまで念を入れて捜さないだろうか。そして、見つけたら、友達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀貨を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。言うておおくが、このように、一人の罪人が悔い改めれば、神の天使たちの間に喜びがある。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (15 : 1-10)

*It is a joy for God to forgive*

The tax collectors and the sinners were all seeking the company of Jesus to hear what he had to say, and the Pharisees and the scribes complained. “This man” they said “welcomes sinners and eats with them.” So he spoke this parable to them:

“What man among you with a hundred sheep, losing and one, would not leave the ninety-nine in the wilderness and go after the missing one till he found it? And when he found it, would he not joyfully take it on his shoulders and then, when he got home, call together his friends, and neighbors? ‘Rejoice with me,’ he would say ‘I have found my sheep that was lost.’ In the same way, I tell you, there will be more rejoicing in heaven over one repentant sinner than over ninety-nine virtuous men who have no need of repentance.

“Or again, what woman with ten drachmas would not, if she lost one, light a lamp and sweep out the house and search thoroughly till she found it? And then, when she found it, call together her friends and neighbors? ‘Rejoice with me,’ she would say ‘I have found the drachma I lost.’ In the same way, I tell you, there is rejoicing among the angels of God over one repentant sinner.”

This is the Gospel of the Lord

### いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。<sup>ぬすびと</sup>

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることが出来ます

ように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの

聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放

を、目の見えない人に視力の回復を告げることが出来ますように。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。

アーメン。

## いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし
- 2) （教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 3) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 4) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 5) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）